



能代市

# 社協だより

令和7年1月1日  
No.90

●編集発行／社会福祉法人 能代市社会福祉協議会

〒016-0817 能代市上町12番32号

能代ふれあいプラザ2F TEL 89-6000 FAX 89-6800

〒018-3151 能代市二ツ井町字三千苅44番地34

二ツ井総合福祉センター TEL 73-3801 FAX 73-5648



## 新年のご挨拶

能代市社会福祉協議会会長 鎌田耕次

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の活動に對しまして、深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、人口減少、少子高齢化は、私たちが住むこの地域にも大きな影響を及ぼしております。高齢者の孤立をはじめ、ひきこもり、老々介護、貧困の拡大などの生活課題が複合化し、かつ顕在化しており、近所付き合いや地域での支え合いの機能も低下してきております。

本会は、こうした時にこそ、強い使命感と確固たる考え方をもち、地域に根ざした地域福祉活動を進める役割を担わなければならないと考えております。

その一つは、困難を抱えている人びとをしっかりと支えることです。制度のはざまにあつて対応できない課題も含めて、その人の暮らしを支援する役割です。

二つ目は、地域の中に、支え合い・助け合いのつながりの仕組みをつくることです。地域の福祉力を高める場と機会を提供する役割であり、専門職や事業所のネットワークづくりにもつながるものです。

これらを実現するため配置した「丸ごと相談員」は今年で4年目となります。民生児童委員や自治会長をはじめ地域の多くの方々と顔の見える関係を築き、力強い協力をいただきながら「まるごとステーション」を開設し、「出張まるごとステーション」「まるごとステーションまちなか」「まるごと相談所」と取組を拡大してまいりました。

今後さらに、地域の中に細かなネットワークを張り巡らせていくために、地に足の着いた活動として根付かせてまいりたいと考えております。

これからも、市民の皆様へ寄り添い、見守る姿勢を貫きながら、多くの方々と力を合わせ、支え合い、助け合いの地域福祉の推進に努めてまいります。今年も、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして健やかで幸多き年でありますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和七年 元旦

本年もどうぞ  
よろしく  
お願い申し上げます

会長 鎌田 耕次

副会長 五十嵐 馨

理事 能登 祐子

成田 弘子

小山佳代子

小林 勝平

淳城 聖子

藤原喜美子

安井 孝夫

関 俊英

湊 蘭子

監事 沢田石信夫

工藤 政範

吉田 昌純



※この「社協だより」は、皆様から頂いた会費を活用して発行しています。

HAPPY NEW YEAR

# 社協からの お知らせ

## 福祉団体助成事業の 申請受付



### 対象団体

市内に在住し、地域住民を対象に主体的に地域福祉活動を行う団体、ボランティア団体、NPO法人などで、共同募金運動に積極的に参画する団体

### 対象事業

- ◇高齢者の暮らしを支えるための活動
- ◇障がい児・障がい者の暮らしを支えるための活動
- ◇児童・青少年の暮らしを支えるための活動
- ◇その他、住民全般の福祉課題を解決するための活動

### 助成額

※対象となる事業は、市内において実施される地域福祉活動です。  
1 団体10万円を限度とし、予算の範囲内で審査委員会において決定します。  
※同一事業で助成を受ける期間は5年を限度とします。

### 申請期限

令和7年2月7日（金）まで  
※申請書は、能代市社会福祉協議会窓口にあります。ホームページからもダウンロードできます。

### 問合せ

能代市共同募金委員会  
(能代市社会福祉協議会内)  
☎89-6000

## 生活福祉資金の申請受付

### ●教育支援資金

低所得者世帯（生活保護基準額の1・7倍程度の世帯または生活保護世帯）を対象に無利子で教育支援資金をお貸しする制度です。

- ・教育支援費 高校、大学、高等専門学校の就学に必要な経費

※特に必要と認める場合に限り貸付月額額の1・5倍の額まで貸付可能

- ・就学支度費 高校、大学、高等専門学校等入学に必要な経費

### ●総合支援資金

失業された方などを対象に、相談支援（就労支援、家計指導等）を行い、自立が見込まれる世帯に必要な資金をお貸しする制度です。

- ・生活支援費 生活再建までに必要な生活費
- ・住宅入居費 住宅の賃貸契約に必要な経費
- ・一時生活再建費 日常生活費で賄えない、一時的に必要な経費

※貸付にはそれぞれ限度額がありますので、詳しい内容はホームページをご覧ください。

### 問合せ 能代市社会福祉協議会

☎89-6000

## 雪対策支援事業

### ●燃料費の助成

個人・団体等で所有する除雪機等を使用して高齢者宅等（自力で除雪を行うことが困難な世帯



等）を除雪する場合に、燃料費を助成します。  
※助成額、要件等詳しくはホームページをご覧ください。

### ●小型除雪機&軽トラックダンプの貸出

自力で除雪を行うことが困難な高齢者世帯等に除雪支援する場合に、小型除雪機、軽トラックダンプを無料で貸出します。

※この事業の燃料費の助成は、能代市福祉基金事業補助金を活用しています。

### 問合せ 能代市社会福祉協議会

☎89-6000

二ツ井総合福祉センター

☎73-3801

## 雪んこレンジャー (除雪ボランティア) 募集

自力で除雪を行うことが困難な高齢者世帯等を支援するため、除雪ボランティアを募集しています。

- ・個人だけでなく、団体、学校（部活）、企業等の登録も可能です。

- ・除雪範囲は日常生活の確保に必要な通路、ガボンベやストーブの排気口周辺等です。
- ・屋根の雪下ろしや駐車場の除排雪は行いません。

### 問合せ 能代市社会福祉協議会

☎89-6000

二ツ井総合福祉センター

☎73-3801



## 能代市立淳城南小学校で 福祉教育を行ってきました!

社協では、福祉教育推進の一環として、能代市立淳城南小学校を訪問し、4年生を対象に「ふくし」の体験型学習を行いました。

「車いす支援」「高齢者福祉」のそれぞれのテーマごとに体験しながら、相手へどういう声掛けをしたらいいかを考えました。

その後は、実際に高齢者施設へ訪問し、施設の利用者と触れ合いながら、「ふくし」についての理解を深めました。



実際に車いすを操作してみました!



高齢者の立場になって考えました!



## 能代市社会福祉大会

令和6年度能代市社会福祉大会を11月14日に能代市文化会館中ホールで行いました。式典では多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった7名の方々を表彰し、式典後には講師の神田織音さんより、「よくわかる 成年後見制度のおはなし～親の将来、自分の未来、誰が支えてくれますか?」をテーマにご講演いただきました。



【受賞者】

- ・藤田 志津子(二ツ井町赤十字奉仕団)
  - ・田村 久子(能代市社会福祉協議会)
  - ・三浦 美津子(二ツ井地区更生保護女性会)
  - ・吉田 ムキ子(能代市身体障害者福祉協会)
  - ・備前 昇一(羽立町子ども会)
  - ・長野 信子(ふたつ女性連合会)
  - ・大鐘 博子(能代市赤十字奉仕団)
- (敬称略)

受賞された皆さま、おめでとうございます



会場ロビーでは、能代ふくし会の皆さまより「手作りみそ」販売や、コーヒーサロン「ねむカフェ」を開催していただきました♪ホットと一息つける空間に笑顔があふれていました♪



# くらしサポート相談室

様々な事情により経済的に困りの方を対象に、一人ひとりの状況に合った支援を行います。

## ～ 相談から支援までの3つのステップ～

### ステップ1

悩みごと、心配ごとをお聞かせください。

相談支援員と一緒に課題を整理しましょう。



### ステップ2

課題を解決するためのプランを作成しましょう。

一人ひとりの課題を解決するために、具体的な目標を一緒に考えましょう。

### ステップ3

課題を解決しながら、生活の安定・自立を目指しましょう。

就職活動など、あなたのニーズに合わせた支援を行い、相談支援員と共に、生活の安定・自立を目指しましょう。

## お知らせ

## 制服リユース事業休日特別開催!

制服リユース事業とは、子育て世代の方々を支援する事業で、市内の中学校・高校を卒業したり、成長で着ることができなくなった制服を引き取り、必要としている世帯に無償で提供しています。



小さい子どももいるから、平日はなかなか行けないなあ…



新入学だけど、買いそろえるには大変だなあ…

サイズが合わなくなってきたなあ…



様々な理由で平日の利用が難しい方々、ぜひこの機会にご利用ください!

**日時 令和7年2月2日(日) 午前9時～正午**

**場所 社会福祉協議会 会議室**

※申し込みの際は、以下の書類のいずれかが必要です。

●学生証(中学校や高校の在校生の方) ●合格通知書(高校入学の方)

●入学通知書(中学校入学の方)

※制服を転売する目的での譲渡はできません。

※在庫により、希望の学校の制服やサイズがない場合もあります。あらかじめ確認したい場合はお問合せください。ホームページにも在庫状況を掲載しています。

**問合せ ☎89-6000 受付時間 午前8時30分～午後5時15分**

※ご相談は事前にお電話いただくとスムーズです。

# 権利擁護センター

権利擁護センターでは、認知症や知的障がい、精神障がい等の理由で判断能力が十分でない方々の権利を守り、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようお手伝いします。

## こんな困りごとはありませんか？

### 財産に関すること

- 通帳や印鑑をなくし、金銭管理ができない
- 何度も消費者被害に遭っている
- 年金が本人のために使われていない



### 契約に関すること

- 福祉サービスを利用したいが契約できずに困っている
- 入院、入所などの書類手続きに困っている
- 施設の入所を考えているが1人で決めることが不安



### 将来に関すること

- 身寄りがないので今後の生活に不安
- 自分になにかあったとき、障がいがある子どもの生活が心配

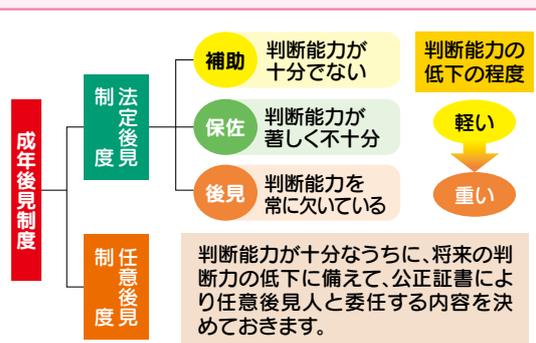


### 成年後見制度利用に関すること

- 成年後見制度を利用したいが手続きが難しそう
- 金融機関から制度の利用を勧められた
- 権利擁護に関する知識を深めたい



成年後見制度には、判断能力が不十分な人が利用する「法定後見制度」と、今は元気だが将来のために準備しておく「任意後見制度」があります。



日常生活自立支援事業は利用者との契約に基づき、福祉サービスに関する情報提供や、利用手続き等のお手伝いをします。

①を基本に②と③のサービスをご利用いただけます。

- ① 福祉サービスの利用援助
- ② 日常的な金銭管理サービス
- ③ 書類等の預かりサービス



まずは、電話にてお気軽にご相談下さい！

問合せ ☎89-6000

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

※ご相談は事前にお電話いただけるとスムーズです。

## 弁護士による無料法律相談

市民の皆さまの様々な困りごとについて、弁護士が専門的な法律相談を行います。

開催日 令和7年1月22日(水)・2月26日(水)・3月26日(水)

場所 能代市社会福祉協議会面談室

時間 午後1時30分～午後4時

定員 市内在住の方、先着5名

問合せ 能代市社会福祉協議会 ☎89-6000

※この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。



# 出前講座 をご利用ください!

## 出前講座とは？

能代市社会福祉協議会では、出前講座事業を行っています。出前講座では、地域福祉を推進するため、社協職員が自治会、ボランティア団体、事業所等に出席、社会福祉の啓発に努めます。



オレンジカフェ “遊”



にこにこサロン



谷地出張まるっとステーション

1	社会福祉協議会とは
2	事例から見えてくる孤立させない地域づくり
3	地域を活性化するボランティア・ネットワークのすすめ
4	災害時にも活かそうボランティア活動
5	いきいきサロンをつくろう
6	地域で支えるセーフティネット ～生活困窮者自立支援事業について～
7	社協の貸付事業について
8	知って安心！生活サポート ～日常生活自立支援事業と成年後見制度～
9	赤い羽根共同募金について
10	高齢者・障がいについて理解しよう
11	介護予防・健康教室
12	高齢者の生活を支える介護の話
13	上手な介護の仕方～在宅介護の基礎～
14	上手な介護の仕方～認知症の方の食事～
15	在宅でできる簡単な糖尿病食について



出戸沼第2カフェゆうゆう

問合せ ☎89-6000

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

## フードバンクへのご寄付 ありがとうございました

東北電力株式会社能代火力発電所様より、食品の寄付がありました。今後の支援に活用させていただきます。ありがとうございました。



## 【善意】

(令和6年10月26日～令和6年11月27日)  
心温かいご寄付ありがとうございました。

## 【香典返し】

・畠山 俊治 様

寄付金は地域福祉活動に使わせていただきます。